

プロジェクト名	大津まち遺産魅力発信プロジェクト会議	
設置日	平成25年7月31日	
目的	大津百町の歴史・伝統・文化を伝える大津町家をはじめとする建造物遺産や景観を構成する遺産「まち遺産」を保全継承し、その魅力を発信、かつ、まち遺産を活かした取り組みを検討、大津町家利活用プロジェクト会議やまちなかガイドプロジェクト会議と連携し、まちの品格があふれるまちづくりにつながることをめざした取り組みを促進する。	
活動内容 (予定含む)	①国登録有形文化財への登録申請支援 ②登録有形文化財や大津町家などの大津まち遺産の魅力発信 (まち遺産マップの改訂・イベント・ホームページ) ③大津まち遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 (古地図・旧町名活用) ④大津まち遺産を保全活用するための支援体制づくり	
2期計画の位置づけ ※該当する方針にチェック	<input checked="" type="checkbox"/> (基本方針1) 大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化 <input checked="" type="checkbox"/> (基本方針2) 大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出 <input type="checkbox"/> (基本方針3) 琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり 【該当事業又は関連事業】登録有形文化財を活かしたまちづくり事業、まちなみ整備事業(町家修景事業)、大津百町旧町名活用事業	
人数	6	
リーダー	柴山 直子	旧東海道まちなみ整備検討委員会 作業部会員
サブリーダー	大島 祥子	一級建築事務所スーク創生事務所 代表
プロジェクト委員 (五十音順)	木津 勝	大津市歴史博物館 学芸員
	白井 勝好	NPO法人大津祭曳山連盟 理事長
	橋本 敏子	登録有形文化財所有者
	森川 稔	大津の町家を考える会 会員
適用・特記事項		

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 事業計画及び活動実績

プロジェクト会議名	大津まち遺産魅力発信プロジェクト会議
-----------	--------------------

年度	活動計画（予定含む）・活動実績※具体的に	中活協議会予算支出予定額・実績額内容
平成25年度 （実績）	<ul style="list-style-type: none"> ①国登録有形文化財への登録支援 <ul style="list-style-type: none"> ・国の調査対応、申請資料作成 ②大津まち遺産の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・まち遺産マップの増刷 ③大津まち遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・古地図や資料を活用した「ちずぶらり」の勉強 	実績額：236,835円 内訳： ①登録文化財文化庁視察費 5,835円 ②まち遺産マップ増刷 231,000円
平成26年度 （予定）	<ul style="list-style-type: none"> ①国登録有形文化財への登録申請支援 ②大津まち遺産の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・まち遺産マップの改訂・イベント協力 ③大津まち遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・古地図や資料を生かした魅力発信手法を検討 	予算額：450,000円 内訳： ①登録文化財登録支援 100,000円 ②まち遺産マップの改訂 250,000円 ③古地図活用方策の検討 100,000円
平成27年度 （予定）		
平成28年度 （予定）		
平成29年度 （予定）		

1. まち遺産魅力発信PJ会議のめざすべきところ

『(仮称)ミーツ大津博』(平成29年度実施予定)に向けた取り組みを推進する。

➢ 『(仮称)ミーツ大津博』の企画策定のための実施体制づくりが必要。

2. 取り組みの基本の考え

- ① 大津百町のまち遺産をブランド化し、大津百町という地域のイメージの価値向上をめざす。
- ② 大津百町に潜在する おもしろい/魅力的な/知られざる「まち遺産=地域の魅力」の抽出と見える化
- ③ 大津百町の「まち遺産」をおもしろく/魅力的に/楽しく「情報発信」する効果的手法の検討

3. まち遺産魅力発信PJ会議が関わる取り組みとその流れ

(数字)は中活事業NO.

[未]は未実施事業

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度以降
まち遺産の見える化①	大津百町/旧町名看板活用(4)+サイン設置(5)				維持管理継続
		[未]長等学区旧町名設置(4)		[未]歴史・文化・観光サイン設置(5)	
まち遺産の見える化②	大津町家・近代建築/登録有形文化財(21)+まちなみ整備(17)				(仮称)ミーツ大津博の開催
	[継続]登録申請、登録有形文化財を生かしたまちづくり(21)				
	[継続]まちなみ修景(17)※まちなみ協定2エリア				
		・制度策定	・登録有形文化財保存修理事業 ・所有者のネットワーク		地域ブランドの情報発信継続事業へ
まち遺産の見える化③	旧東海道・大津宿/歴史遺産整備(6)(10)(15)				
	[継続]旧東海道まちなみ整備(3)※電線地中化		[未]札の辻高札場復元(6)/京阪旧札の辻駅 [未]大津宿本陣活用(10)/国有地 [未]大津事件等資料館整備(15)/碑近くの民家 <大津事件/松本瓦/町家/宿場町/> ◎大津市街並み博物館条例の適用は？		
情報発信①	まち遺産マップの更新		(仮称)		
	[継続]マップ →小冊子化 →ブック化		ミーツ大津博		
情報発信②	基盤地図のオープンソース化+古地図リスト化/活用				
	[継続]基盤地図完成→公開				
情報発信③	まちづくり大津のホームページの更新				
	[継続]マップに反映→公開			イベント開催	

[メモ] 道：北国海道/小関越、通り名：京町/中町/浜/八丁/大門、ニコライ・芭蕉の歩いた道……